

## 【表紙】

【提出書類】	四半期報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第4項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成27年6月9日
【四半期会計期間】	第36期第2四半期（自平成25年7月1日至平成25年9月30日）
【会社名】	株式会社サニックス
【英訳名】	SANIX INCORPORATED
【代表者の役職氏名】	取締役社長 宗政 伸一
【本店の所在の場所】	福岡市博多区博多駅東2丁目1番23号
【電話番号】	092(436)8870(代表)
【事務連絡者氏名】	取締役常務執行役員経営企画部長 井上 公三
【最寄りの連絡場所】	福岡市博多区博多駅東2丁目1番23号
【電話番号】	092(436)8870(代表)
【事務連絡者氏名】	取締役常務執行役員経営企画部長 井上 公三
【縦覧に供する場所】	株式会社サニックス環境資源開発事業本部 （東京都港区虎ノ門1丁目2番8号虎ノ門琴平タワー19階） 株式会社サニックス中京地区本部 （愛知県名古屋市西区則武新町3丁目9番4号） 株式会社サニックス関西地区本部 （大阪府大阪市淀川区西中島5丁目5番15号新大阪セントラルタワー9階） 株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号） 証券会員制法人福岡証券取引所 （福岡市中央区天神2丁目14番2号）

## 1【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成25年11月14日に提出いたしました、第36期第2四半期（自平成25年7月1日至平成25年9月30日）四半期報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

## 2【訂正事項】

### 第一部 企業情報

#### 第1 企業の概況

##### 1 主要な経営指標等の推移

#### 第2 事業の状況

##### 3 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

###### (3) キャッシュ・フローの状況

#### 第4 経理の状況

##### 1 四半期連結財務諸表

###### (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

###### 注記事項

###### (四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

## 3【訂正箇所】

訂正箇所は\_\_\_\_\_を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

(訂正前)

回次	第35期 第2四半期 連結累計期間	第36期 第2四半期 連結累計期間	第35期
会計期間	自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日	自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日	自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日
<省略>			
営業活動による キャッシュ・フロー (百万円)	913	2,252	2,184
投資活動による キャッシュ・フロー (百万円)	88	<u>699</u>	222
財務活動による キャッシュ・フロー (百万円)	419	2,085	230
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 (百万円)	1,770	<u>2,631</u>	3,547

(訂正後)

回次	第35期 第2四半期 連結累計期間	第36期 第2四半期 連結累計期間	第35期
会計期間	自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日	自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日	自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日
<省略>			
営業活動による キャッシュ・フロー (百万円)	913	2,252	2,184
投資活動による キャッシュ・フロー (百万円)	88	<u>1,595</u>	222
財務活動による キャッシュ・フロー (百万円)	419	2,085	230
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 (百万円)	1,770	<u>1,742</u>	3,547

## 第2【事業の状況】

### 3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

#### (3) キャッシュ・フローの状況

##### (訂正前)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、2,631百万円となり、前連結会計年度末に比べて916百万円減少しました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

<省略>

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、699百万円の支出（前年同期比610百万円支出の増加）となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出694百万円によるものであります。

##### (訂正後)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、1,742百万円となり、前連結会計年度末に比べて1,805百万円減少しました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

<省略>

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、1,595百万円の支出（前年同期比1,506百万円支出の増加）となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出694百万円、定期預金の預入による支出916百万円によるものであります。

## 第4【経理の状況】

### 1【四半期連結財務諸表】

#### (3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(訂正前)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
<省略>		
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	-	20,600
有形固定資産の取得による支出	83,827	694,955
有形固定資産の売却による収入	5,233	15,105
投資有価証券の取得による支出	3,790	1,241
その他	6,261	2,557
投資活動によるキャッシュ・フロー	88,645	699,134
<省略>		
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,684	49,795
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	404,062	916,026
現金及び現金同等物の期首残高	1,365,530	3,547,860
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	768	-
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,770,361	2,631,833

(訂正後)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
<省略>		
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	-	916,893
有形固定資産の取得による支出	83,827	694,955
有形固定資産の売却による収入	5,233	15,105
投資有価証券の取得による支出	3,790	1,241
その他	6,261	2,557
投資活動によるキャッシュ・フロー	88,645	1,595,427
<省略>		
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,684	42,562
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	404,062	1,805,087
現金及び現金同等物の期首残高	1,365,530	3,547,860
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	768	-
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,770,361	1,742,773

【注記事項】

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

(訂正前)

現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
現金及び預金勘定	1,770,361千円	2,663,733千円
預入期間が3か月を超える定期預金	-	31,900
現金及び現金同等物	1,770,361	2,631,833

(訂正後)

現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
現金及び預金勘定	1,770,361千円	2,663,733千円
預入期間が3か月を超える定期預金	-	920,960
現金及び現金同等物	1,770,361	1,742,773